

冬の午後にお届けする木管三重奏とピアノの調べ 室内楽の愉しみ

◆出演者プロフィール

・荒川文吉（あらかわ ぶんきち）オーボエ

1992年、東京都出身。東京藝術大学卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。
これまでにオーボエを池田昭子、広田智之、青山聖樹、小畑善昭の各氏に師事。
2014年、大学4年在学中に東京フィルハーモニー交響楽団に入団。現在、同楽団首席オーボエ奏者。
第82回日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞（聴衆賞）受賞。第31回日本管打楽器コンクール第1位及び文部科学大臣賞、東京都知事賞受賞。
Fernand Gillet-Hugo Fox Oboe Competition 2015 第2位。
The Muri Competition 2019(スイス) 第1位及び聴衆賞受賞（日本人初入賞）。
2017年度アフィニス文化財団海外研修員としてベルリンへ留学。
同年9月より2年間、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の「カラヤンアカデミー」に在籍。ジョナサン・ケリー氏に師事。
2018年サイモン・ラトル指揮ベルリン・フィル最後の公演などベルリン・フィル本公演での演奏も多い。
2019年9月帰国
現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者として活躍中

・篠塚恵子（しのづか けいこ）クラリネット

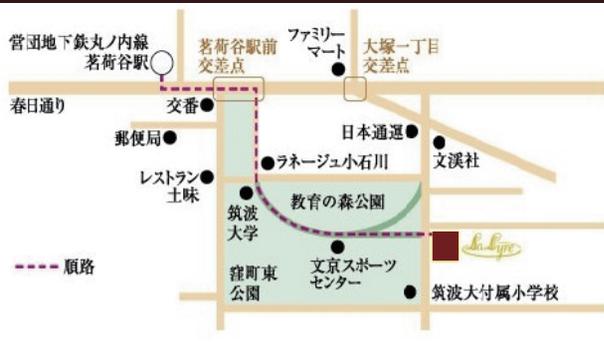
神奈川県海老名市出身。東京音楽大学を卒業。同大学在学中特待生奨学生を得る。
クラリネットを内山洋、黒尾文恵の各氏に師事。
第1回日本芸術センター室内楽コンクール最高位銀賞、第9回日本アンサンブルコンクール優秀賞および全音楽譜出版社賞受賞（木管五重奏団「Borders」）。第9回ルーマニア国際音楽コンクール室内楽部門第1位および日本ルーマニア音楽協会理事会賞受賞（「朝やけゼクテット」（木管五重奏とピアノ））。
2013年、光州国際音楽祭（韓国）にオーケストラメンバーとして参加。
現在、フリーランスのクラリネット奏者としてオーケストラを中心にソロや室内楽などで活動する他、各地で後進の指導にもあたっている。また、映画やCM、ゲーム等のサウンドトラックにも多数参加している。

・佐藤友美（さとう ゆみ）フルート

北海道深川市出身。東京音楽大学を経て同大学院修了。
第58回全日本学生音楽コンクール「フルート部門」東京大会高校の部入選。東京音楽大学学内オーディション合格者によるソロ・室内楽演奏会ソロ部門合格、同演奏会出演。第16回浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル選抜受講生によるプレミアムコンサート出演。小澤征爾音楽塾「青少年のためのオペラ」参加。
第9回ルーマニア国際音楽コンクール室内楽部門第1位併せて日本ルーマニア音楽協会理事会賞受賞。第27回日本木管コンクール第3位。日連連にて札幌交響楽団とライネッケのフルート協奏曲を協演。
これまでにフルートを阿部博光、細川順三、岩佐和弘、工藤重典の各氏に師事。
ミヤザワフルートフルート教室講師。朝霞フルートクラブ講師。
現在、国内オーケストラへの客演を中心に、ソロや室内楽など幅広く演奏活動をしている。

・高橋 舞（たかはし まい）ピアノ

東京都出身。桐朋学園大学ピアノ専攻卒業。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学大学院修士課程ピアノ・コンサート科修了。ウィーン国立音楽大学にて室内楽、チェンバロを学ぶ。ステファノ・マリツァ国際ピアノコンクール、フロレンターノ・ロッソマンディ国際ピアノコンクール入賞。
これまでにイタリア、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、クロアチアで演奏。銀座王子ホールでのピアノ・リサイタルを機に、拠点を日本に移す。
2013年アメリカ、サン・ノゼでピアノ・マスター・クラスを開催。桐朋講座講師。
代官山ヒルサイドテラス「高橋舞の新音楽セミナー「聞けば、聴くほど」」講師。セミナー受講生を対象に、これまでに「高橋舞と巡るウィーン、ザルツブルクの旅」、「ドイツの旅」、「ハンガリーの旅」を実施。来年は「フランスの旅」を実施予定。
2019年3月東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学専攻修士課程修了。同年4月より同博士課程在学中。
演奏活動と並行してバッハ演奏受容史を研究している。



◆ラ リール

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-21-14
若荷谷駅から徒歩約6分。

若荷谷駅前の交差点を渡り、筑波大学に向かって歩きます。筑波大学正面入口の前を通り過ぎ、道なりに教育の森公園の中の遊歩道へ進んでください。文京スポーツセンターが右手に現れたら、遊歩道から出るようにまっすぐ坂を下ってください。

公園の木々を抜けた正面に、ラ リールが見えてきます。